

授 業 概 要

(幼稚園教諭専攻科)

授業のタイトル（科目名） 一般教養講座（公務員対策）	授業の種類 （ 講義 ・ 演習 ・ 実習 ）	授業担当者	当該科目に関する実務 経験
		伊藤 晶	高等学校教員
授業の回数 15 回	時間数（単位数） 30 時間（1 単位）	幼稚園教諭専攻科 後期	必修・選択 選択
[授業の目的・ねらい及び概要] ・公務員試験における文章理解は、中高校までの現代文・古文・英文も含む内容で、教養試験においては最も出題数の多い重点科目である。文章の趣旨を理解するだけでなく、論理性も要求される。文章の読解力を高めるとともに、論作文試験に必要な書き方を学ぶ。 ・過去の一般教養試験問題を振り返り、自らの弱点となる分野を補強できるよう、課題に取り組んでいく。			
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] 1・オリエンテーション（受験科目と出題傾向を理解する） 2・長文読解① 3・長文読解② 4・古文 5・漢文 6・小論文演習①原稿用紙の使い方と書く際のルール 7・小論文演習②漢字とかなの使い分け方 8・小論文演習③伝えたいことを明確にする 9・小論文演習④表現を豊かにする 10・論作文：出題テーマの傾向と対策 11・時事問題を考察する 12・時事問題を語る 13・時事問題をテーマに書く 14・模擬試験① 15・模擬試験②			
[使用テキスト] 必要の応じて、資料配布			
[成績評価の方法と基準] 教科出席率が 80%以上の者に対して、以下の配点による総合点を算出し学内共通の基準による絶対評価を行う。 ・ 考查点 (75%) ・ 到達目標の修得状況を測るために、筆記試験により期末考查を実施する。 ・ 平常点 (25%) ・ 授業に積極的に参加し、周囲と協調しながら自らの向上を図っている。			